

2015年1月9日  
環境社会配慮助言委員会委員長 村山 武彦  
担当ワーキンググループ主査 高橋 進

ウクライナ国 ボルトニッチ下水処理場改修事業  
(有償資金協力)  
環境レビューに対する助言

**助言案検討の経緯**

ワーキンググループ会合

- ・日時：2015年1月5日(月) 14:01～16:47
- ・場所：JICA 本部 (会議室：1階 111 会議室)
- ・ワーキンググループ委員：柴田委員、清水谷委員、高橋委員、原嶋委員
- ・議題：ウクライナ国「ボルトニッチ下水処理場改修事業」環境レビュー方針についての助言案作成
- ・配付資料：
  - 1) 環境レビュー方針
  - 2) 環境影響評価(EIA)報告書及びAppendix
  - 3) 補足説明資料
- ・適用ガイドライン：国際協力機構環境社会配慮ガイドライン(2010年4月)

全体会合(第55回委員会)

- ・日時：2015年1月9日(金) 14:30～17:47
- ・場所：JICA 本部 1階 113 会議室

上記の会合にて助言を確定した。

## **助言**

### **環境配慮**

1. 既存汚泥処分場（堆積された汚泥含む）の取り扱いについて確認するとともに、飛散防止を含めて環境への影響が新たに生じないための早期の対策を実施するよう申し入れること。
2. 詳細設計の段階で、汚泥の漏出および地下への浸透が生じないよう十分な対策（緊急時を含め）が確保されることを確認すること。
3. 資材搬入などの工事車両のルートおよび工事車両による騒音、排気ガス・粉じん、交通渋滞などによる影響（沿道住民影響含む）を確認すること。
4. 本事業の供用開始後に温室効果ガスの排出量が増加することが予測されているため、地球温暖化対策を講じるよう申し入れること。
5. 重金属についてのモニタリング方法の詳細を確認するとともに、供用開始後基準を超えた重金属が河川または焼却灰を通じて放出されないよう申し入れること。
6. 臭気物質についてモニタリングをするとともに、住民からの悪臭に関する苦情については適切に対応するよう申し入れること。

以 上